

「ウィズコロナ時代の実現に向けた主要技術の実証・導入に係る事業企画」の公募 採択案件一覧

(順不同敬称略)

研究代表者		参画方法	該当する研究開発領域	研究テーマ名
氏名	所属			
畷見 達夫	創価大学	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	個体ベース感染シミュレーション
大澤 幸生	東京大学	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	ネットワークスライスの連携による多重文脈社会の感染状況シミュレーション
栗原 聡	慶應義塾大学	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	社会の空気感・人・移動の基本モデルに基づく感染状況の理解と予測
倉橋 節也	筑波大学	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	地域・施設・家庭内感染予防策の効果推定
豊田 正史	東京大学 生産技術研究所	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	ウィズコロナ時代における柔軟な感染抑制に向けた行動・意識分析
仲田 泰祐	東京大学	個別研究開発チーム	【領域1】感染状況シミュレーション	47都道府県における感染・病床・経済シミュレーション
千葉 安佐子	公益財団法人東京財団政策研究所	オープンコラボレーションパートナーズ	【領域1】感染状況シミュレーション	感染症対策の定量的分析：モデルの検証と拡張による「感染症経済学」の構築
平田 晃正	名古屋工業大学	オープンコラボレーションパートナーズ	【領域1】感染状況シミュレーション	深層学習(LSTM)に基づく新型コロナウイルス感染症拡大・収束の予測
今井 由美子	国立医薬基盤・健康・栄養研究所	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	COVID-19重症化予測プログラム医療機器の研究開発
太田 信	東北大学	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	体内一体外のエアロゾル輸送シミュレーション
岡田 直己	株式会社fcuro	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	機械学習を用いたCT画像によるCOVID診療戦略アルゴリズムの社会実装
岡田 直己	株式会社fcuro	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	Withコロナに向けたCT画像と臨床情報を組み合わせた重症化予測アルゴリズムの研究開発
喜連川 優	国立情報学研究所	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	医療ビッグデータを活用するクラウド基盤・AI画像解析技術に関する研究
近藤 早映	三重大学	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	問いの繋がりから組織市民行動を表出化するリビングラボによる

				るコロナ禍生活改善KPIの発見と実装
北舘 健太郎	株式会社アミノアップ	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	抗ウイルス免疫をはじめとしたヒト免疫機能増強作用を持つ部分アシル化 α (アルファ)-1,4 グルカン含有食品を活用した COVID-19 中枢性後遺症の予防法の確立
坪倉 誠	理化学研究所 / 神戸大学	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	スパコン「富岳」による飛沫・エアロゾル感染リスク評価のDXと対策提案
前田 浩希	株式会社 電通	個別研究開発チーム	【領域2】新技術の活用	ポスト（ウィズ）コロナ時代に最適化した立入検査等現場作業の実現を目指して ～立入検査等現場作業における感染防止対策に資する技術の検証～
ビヤニ マニシュ	BioSeeds 株式会社	個別研究開発チーム	【領域3】下水サーベイランス技術の開発	集団感染の早期発見と老人ホーム・診療所などを対象とした予防のため、現場で下水を監視する高感度新型コロナウイルス迅速簡便検査法（以下、デジタルRICCAという）の開発
八十島 誠	株式会社島津テクノリサーチ	個別研究開発チーム	【領域3】下水サーベイランス技術の開発	固相抽出による迅速・ハイスループトなウイルス濃縮法の開発